

平成26年度予算見積調書

課室名：高齢介護課
 担当名：施設整備担当
 内線：3260

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B57	介護基盤緊急整備等特別対策事業費			一般会計	民生費	社会福祉費	老人福祉施設費	介護基盤緊急整備等特別対策事業費	
事業期間	平成21年度～平成26年度	根拠法令	なし				戦略項目 02 介護の安心		
							分野施策 010201 高齢者が安心して暮らせる社会づくり		
<p>1 事業の概要</p> <p>高齢化が進み、介護を必要とする高齢者の増加が予想される中、介護基盤の緊急整備が求められているため、地域密着型介護施設の整備費を助成する。併せて、既存施設のスプリンクラー等の整備を助成し、利用者の安全を確保する。</p> <p>(1)スプリンクラー整備特別対策事業 242,686千円 (2)介護基盤の緊急整備特別対策事業 696,000千円</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1)事業内容</p> <p>ア スプリンクラー整備特別対策事業 242,686千円 ケアハウス、認知症対応型グループホーム、小規模多機能型居宅介護事業所のスプリンクラー等の設置費用等に対する助成を行う。</p> <p>イ 介護基盤の緊急整備特別対策事業 696,000千円 小規模(定員29人以下)特別養護老人ホームに対する助成を行う。</p> <p>(2)事業計画</p> <p>ア スプリンクラー整備特別対策事業 県事業：4施設 市町村事業：8施設</p> <p>イ 介護基盤の緊急整備特別対策事業 小規模特別養護老人ホーム：6施設</p> <p>(3)事業効果</p> <p>地域の介護ニーズに対応するとともに、利用者の安全に寄与する。</p>					
<p>2 事業主体及び負担区分 (県10/10) シラコバト長寿社会福祉基金繰入金</p>									
<p>3 地方財政措置の状況 なし</p>									
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.5人=4,750千円</p>									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との 対比
		繰入金							
決定額	938,686	938,686						1,822,252	
前年額	2,760,938	2,760,938							